

2024年12月25日

各位

三井住友信託銀行株式会社

トランジション・リンク・ローンの契約締結について
(北陸電力株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、北陸電力株式会社(代表取締役社長 社長執行役員:松田 光司、以下「北陸電力」)との間で、シンジケーション方式の「トランジション・リンク・ローン」のアレンジャーに就任し、融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

トランジション・リンク・ローンは、気候変動緩和のための脱炭素社会の実現に向けて長期的な戦略に則った温室効果ガス削減の取り組みを行っている場合に、その取り組みを支援することを目的とした融資です。借入人のトランジション戦略と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPT」)」を設定し、貸付条件とSPTに対する借入人のパフォーマンスを連動させ、SPT達成への動機付けを与えることで、借入人にトランジション戦略の実現に対するインセンティブを与え、社会における脱炭素化を促進させることを目指すものです。

北陸電力は2021年10月に「グリーンボンド・フレームワーク」を策定し、2022年10月にグリーン・トランジション・ボンド並びに各ローンの活用も可能な「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」(以下「本フレームワーク」)に改訂を行いました。また、2023年3月には本フレームワークにトランジション・リンク・ファイナンスの要素を追加する形の改訂を行っています。

なお、本フレームワークは2023年3月付でDNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社(代表取締役:前田 直樹)より、クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック(ICMA)(※1)、クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針(金融庁・経済産業省・環境省)、グリーンローン原則(LMA等)(※2)、およびサステナビリティ・リンク・ローン原則(LMA等)等への適合性について、セカンド・パーティ・オピニオン(※3)を取得しています。本件は本フレームワークに基づくトランジション・リンク・ローンの融資契約です。

当社では、トランジション・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<北陸電力について>


北陸電力は、1898 年創業の北陸初の電力会社である富山電燈(株)をはじめとする複数の地元資本の電力会社が礎となり、1951 年に設立しました。地域の産業界や経済界等の後押しを受けて設立した経緯から、「北陸地域との共存共栄」を経営の根幹に据え、電源開発等の事業に挑戦し、低廉で良質なエネルギーの安定供給を通じて北陸地域とともに発展してきました。今後も北陸地域とともに歩み続け、カーボンニュートラルの実現等の社会的課題の解決に貢献していく方針です。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2024 年 12 月 23 日
アレンジャー兼エージェント	三井住友信託銀行
組成金額	50 億円
資金使途	運転資金

<KPI および SPT の概要>

本件は、以下の KPI と SPT を設定しています。

KPI	SPT	SDGs
北陸電力の CO2 排出量 (小売販売電力量ベース)	2030 年度時点で北陸電力の CO2 排出量(小売販売電力量ベース)を 2013 年度対比 50%以上削減	

(※1)国際資本市場協会(ICMA)

スイスに本部を置く国際団体であり、世界 60 カ国の発行体、発行市場・流通市場取引仲介業者、アセット・マネージャー、投資家、資本市場インフラ運営者等 500 以上の会員から構成されています。

(※2)ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※3)セカンド・パーティ・オピニオン

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社のウェブサイトをご参照ください。

https://webmagazine.dnv.co.jp/sus_finance_list.html

以上